

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】平成 19 年 5 月 10 日 (2007.5.10)

【公開番号】特開 2005-331454 (P2005-331454A)
 【公開日】平成 17 年 12 月 2 日 (2005.12.2)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-047
 【出願番号】特願 2004-151750 (P2004-151750)
 【国際特許分類】

G 0 1 N 27/416 (2006.01)

G 0 1 N 27/26 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 27/46 3 6 6 B

G 0 1 N 27/26 3 7 1 A

G 0 1 N 27/46 3 4 1 Z

G 0 1 N 27/46 3 5 3 F

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 3 月 19 日 (2007.3.19)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 8 3
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【0 0 8 3】

インピーダンス低減回路 2 1 は、作用電極 6 と参照電極 7 との間に低減回路切替スイッチ 2 2 により非接続状態及び接続状態となり得るように配設する抵抗値の異なる複数の抵抗 R 1 1、R 1 2、R 1 3 から成り、液に浸けた際における作用電極 6 と参照電極 7 との間に生ずるインピーダンスを多段階的に低減する。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 2 1 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 2 1 1】

続いて、マイクロコンピュータ 1 3 のポート P 1 からの ON 制御信号に基づいて低減回路切替スイッチ (S w 1) 1 1 がオンし、インピーダンス低減回路 1 0 が接続状態となる (ステップ C 8 5)。

【手続補正 3】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 2 1 5
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 2 1 5】

ON キー 4 a が押された直後、又は調整モードを抜けた後は、電源部 1 4 から電気系統各部に電力を供給し (ステップ G 8 1)、マイクロコンピュータ 1 3 のポート P 1 からの OFF 制御信号に基づいて低減回路切替スイッチ (S w 1) 1 1 がオフし、マイクロコンピュータ 1 3 のポート P 7 からの ON 制御信号に基づいて水没測定切替スイッチ (S w 7) 5 4 がオンし、スタンバイ状態となる (ステップ G 8 2)。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 2 1 6】

続いて、モードキー 4 c が押される毎に調整モードと通常モードとが切替るので、通常モードを選択すると（ステップ G 8 3）、水没測定電極 5 1 と作用電極 4 8 との電極間電圧（アナログ信号）を A / D 変換器 4 4 によりデジタル信号に変換し、マイクロコンピュータ 1 3 により水没測定電圧 V_w として取り込む（ステップ G 8 4）。